1 研究所外部評価委員会

平成21年3月の「大阪市立環境科学研究所外部評価委員会報告」に基づき、研究所の機関運営や研究計画の方向性と基本的な取り組みを中期計画(平成21年度からの3年間)に定めている。平成23年度はこの最終年度として、中期計画の進捗状況や重点課題研究の内容について外部有識者からなる外部評価委員会を平成23年11月29日(火)に開催し、概ね良好との評価をうけた。

2 所内研究発表会

- (1) 重点課題実施計画検討会 平成23年8月10日(水)
 - ①太陽光発電と水を利用した自動車沿道設置型空気浄化装置の改良と屋外データの取得(最終報告)

都市環境G 船坂邦弘

②大阪市における大気中微小粒子状物質 (PM2.5)の成分分析法の開発と発生源寄与率の 推定(実施計画)

都市環境G 浅川大地

③万代池を対象とした公園池水質改善および生物多様性都市空間創造を目指した市民協働事業 (中間報告)

都市環境G 西尾孝之

④ヒートアイランド現象緩和のための対策に関する研究(中間報告)

都市環境G 桝元慶子

⑤都市ごみ焼却施設におけるコスト低減と環境リスク管理手法に関する事例集(マニュアル)の作成(中間報告)

都市環境G 西谷隆司

⑥食の安全性確保のための天然有害物質の系 統的分析手法に関する研究(中間報告))

食品保健G 山野哲夫

- ⑦食の安全性確保のための多成分一斉迅速分析 法の開発およびデータベースの構築(中間報告)
 - 食品保健G 山口之彦
- ⑧大阪市内の結核蔓延状況の分子疫学的解析 (中間報告)

微生物保健G 和田崇之

⑨新型インフルエンザ迅速診断体制の確立およびインフルエンザウイルスのオセルタミビル耐性に関する研究(中間報告)

微生物保健G 久保英幸

⑩新興・再興感染症に対する迅速検査体制整備のための研究(中間報告)

微生物保健G 長谷 篤

3 行事

(1) 一日体験講座

平成23年10月15日(土)

於:環境科学研究所

参加者数:19名

Aコース: 「測ってみよう!果汁のビタミンC」

Bコース:「ミネラルウォーターの硬度を測定しよう。

あなたは軟水派or硬水派」

(2) 天王寺区みんなの健康展への参加 平成23年10月1日(土) 於:天王寺区民ホール ポスター展示やアンケートを実施しました。

(3) 府大・市大ニューテクノフェアへの参加 平成23年12月22日(木)

於:大阪産業創造館3階マーケットプラザ パネル展示やパンフレットの配布を行いました。

(4) 第13回くらしのサイエンス講演会

(共催:大阪府立公衆衛生研究所)

平成24年1月18日(水)

於:大阪府病院年金会館

参加者数: 74名

①大阪府における環境放射能測定

大阪府立公衆衛生研究所 肥塚利江

②今日の私たちの暮らしとカビ

微生物保健G 濱田信夫



(5) 府市連携環境セミナー

(共催:大阪府環境農林水産総合研究所) 平成24年3月16日(金)

於: 大阪立環境科学研究所

参加者数:29名

①ごみ問題は環境問題?~分別すれば何が変わる?~

都市環境G 酒井 護

②最近の大気汚染の話題から

大阪府環境農林水産総合研究所 山本勝彦

③「土壌汚染」ってなんだろう?

都市環境G 加田平賢史



4 刊行物の発行

(1) 環境科学研究所報告

一年間の研究業績と事業活動を収録した「平成22 年度調査・研究年報(第73集)」(109頁)、「平成22年度 事業年報」(87頁)を発行し、官庁・各種団体(84ケ所)、 本市関係部局(126ケ所)、地方衛生研究所・地方環 境研究所(107ケ所)、大学・研究機関(72ケ所)、海外 大学・研究機関(7ケ所)等に配布した。

(2) 広報誌の発行

研究所の業務の広報及び市民への有益な情報の 提供を目的として「健康・環境・サイエンス」を発行し、 各区役所等本市窓口での配布、及び他都市研究所 や希望者への送付を行った。

- 第109号(平成23年6月発行)放射能ってどうやって 測るの?/食品に生えるカビの傾向と対策/新 所長 あいさつ・附設栄養専門学校では体験入学 を実施します
- 第110号(平成23年9月発行)研究所行事などのご紹介/災害時を乗り切る食/一日体験講座のご案内・新人紹介
- 第111号(平成23年12月発行)梅田新道交差点における大気汚染の50年/夢洲にメガソーラー設置・「土壌汚染の未然防止等マニュアル」が公表されました・くらしのサイエンス講演会/栄養専門学校学生募集のお知らせ
- 第112号(平成24年3月発行)意外に多い天然物中の 有害物質による食中毒/動物性自然毒・植物性 自然毒・平成23年度府市連携環境セミナー/栄 養専門学校の食育活動

5 受賞等

(1) 日本食品化学学会,第6回論文賞,大嶋智子,宮本伊織,山口之彦

論文名:健康食品中の強壮、ダイエット、催眠 および血糖降下薬に関連する医薬品15成分 の液体クロマトグラフ/タンデム質量分析計 (LC/MS/MS)による一斉分析法の検討 平成23年5月19日

(2) 日本ヒートアイランド学会 第6回全国大会 ベストポスター賞

奥 勇一郎, 桝元慶子

演題名: 大阪市域におけるヒートアイランドの数値実験-2010年8月2日と9月11日を対象として-平成23年7月24日

- (3) 地方衛生研究所全国協議会近畿支部支部長表彰 高嶋清子 平成23年8月8日 中間昭彦 平成23年8月8日
- (4) 全国環境研協議会東海·近畿·北陸支部支部長表彰 辻本雄次 平成23年9月2日
- (5)(社)大気環境学会論文賞(進歩部門) ①板野泰之,(若松伸司,長谷川就一,岡崎友 紀代,紀本岳史) 論文名:夏季のPM2.5質量濃度に対する東ア ジアからの越境汚染人為エアロゾルの影響 ②(武 直子),板野泰之,(山神真紀子,大原利眞) 論文名:ポテンシャルオゾンを用いたOxの異 常値スクリーニング方法の検討
- (6) 第52回大気環境学会年会,優秀ポスター賞 浅川大地,桝元慶子,宮崎竹二,船坂邦弘 演題名:最近15年間の大阪市内浮遊粉じんの 特性と発生源の変化 平成23年9月15日
- (7) 地方衛生研究所全国協議会会長表彰 濱田信夫 平成23年10月18日
- (8) 全国環境研協議会会長表彰 西尾孝之 平成24年2月2日

平成23年9月15日

6 見学・研修生の受入

見学

(1) 見 学 者 富山県射水市大門中学校生徒 3名 見 学 日 平成23年5月11日(水)

内 容 大気汚染の変遷について

- (2) 見 学 者 大阪大学グローバルコーポレーションセンター(ベトナムからの招聘者等) 10名
 - 見 学 日 平成23年6月17日(金)
 - 内 容 ベトナムにおける食品安全衛生管理 向上の参考にするための見学
- (3) 見 学 者 高槻中学校生徒 7名

見 学 日 平成23年10月3日(月)

内 容 施設見学及び最近の食中毒の話題 について講演(大阪労働協会YSEプログラム) (4) 見 学 者 大阪府立天王寺高校生徒 30名

見 学 日 平成23年12月15日(木)

内 容 施設見学及び微量分析(GC/MS及び ICP/MS)の講演(大阪労働協会YSE プログラム)

(5) 見 学 者 大阪府立三国丘高校生徒 24名

見 学 日 平成23年12月19日(月)

内 容 施設見学及び水質(アンモニウムイオン)分析の講演・実習(大阪労働協会 YSEプログラム)

研修

(1) 研 修 者 JICA日墨交流計画·環境汚染総合対 策研修 2名

研修担当 都市環境G

期 間 平成23年5月11日(水)~17日(火)

内 容 環境科学研究所の環境各分野にお ける分析、調査研究業務に関する講 義及び見学

(2) 研修者環境局職員5名

研修担当 都市環境G(古市裕子、酒井護)

期 間 平成23年5月24日(火)~25日(水)

内 容 アスベスト対策コース

(3) 研修者中央卸売市場東部市場食品衛生検査所職員2名

研修担当 食品保健G(上村聖子)

期 間 平成23年6月2日(木)~3日(金)

内 容 魚介類のテトラサイクリン系抗生物質 試験法

(4) 研修者環境局職員5名

研修担当 都市環境G(北野雅昭、西尾孝之、 新矢将尚、大島詔)

期 間 平成23年6月23日(木)~24日(金)

内 容 水質・底質汚染対策コース

(5) 研修者 JICA研修「地方自治体における都市 廃棄物処理」コース 9名

研修担当 都市環境G(酒井護)

期 間 平成23年9月13日(月)

内 容 自治体における研究所(廃棄物処理 への応用)

(6) 研修者 愛媛県立衛生環境研究所 1名 研修担当 微生物保健G (ウイルス担当)

期 間 平成23年11月9日(水)~11日(金)

内 容 ヒトボカウイルス等の呼吸器疾患起 因ウイルスの遺伝子検査法および遺 伝子解析法等に関する研修

(7) 研修者 JICA地域別研修「中南米鉱・工業による廃水汚染対策コース 24名

研修担当 都市環境G(新矢将尚, 加田平賢史), 食品保健G(岸 映里, 油谷藍子)

期 間 平成23年12月5日(月)

内 容 水質分析

(8) 研修者環境局職員5名

研修担当 都市環境G(船坂邦弘)

期 間 平成23年12月15日(木)~16日(金)

内 容 大気汚染コース

(9) 研修者動物管理センター獣医師 1名

研修担当 微生物保健G(梅田 薫)

期 間 平成23年12月7日(水)、9日(金)、12日 (月)、15日(木)

内 容動物検体からの細菌分離

(10) 研修者 独立行政法人国立病院機構大阪南 医療センター 1名

研修担当 微生物保健G(中村寬海)

期 間 平成23年12月21日(水)

内 容 βラクタマーゼ産生グラム陰性桿菌 のパルスフィールドゲル電気泳動法

(11) 研修者環境局職員8名 研修担当企画G(増田淳二)

期 間 平成24年2月17日(金)

内 容 臭気対策コース

7 **講演・講習**(講師派遣)

環境問題や公衆衛生についての相談を面接及び 電話で常時受けているほか、市内地域団体等を始め とする市民、学生等に対する各種講座や講演会・研 究会等に本所の研究員を積極的に派遣している。 (学会等における研究発表は6章に掲載)

市民向け講演会など

- (1) 濱田信夫;「カビのない毎日のために一住まいの カビを防ぐー」住まいのなるほどセミナー, 大阪 市 (H23.5.22)
- (2) 後藤 薫;「食の安全と安心~腸管出血性大腸菌と放射能汚染~」大阪市出前講座、大阪市(H23.6.14)
- (3) 濱田信夫;「ようこそカビワールドへ」くらしの体験 講座-夏休みキッズ体験講座,大阪市 (H23.7.21)
- (4) 大島 詔;「万代池の微生物観察」夏休みエコエ 作教室, 大阪市(H23.7.28)
- (5) 萩原拓幸;「賢く「健康食品」を利用するには〜特定保健用食品とは〜」大阪市出前講座,大阪市(H23.8.31)
- (6)後藤 薫;「"放射能"汚染と食品」大阪市出前 講座、大阪市 (H23.9.10)
- (7) 長谷 篤;「食品の行政的検査について」大阪 市立大学市民公開シンポジウム「食品の安全を

- 考える」,大阪市 (H23.10.8)
- (8) 後藤 薫;「食品の放射能汚染について」淀川及 び東淀川食品衛生協会会員,大阪市(H23.12.1)
- (9) 濱田信夫;「食品に生えるカビについて」西成区食 生活改善推進員養成講座、大阪市 (H23.12.14)
- (10) 桝元慶子, 古市裕子;「ヒートアイランドって何? 夏をすずしく冬をあたたかく、都市でくらす工夫と は・・・」大阪市立川北小学校環境学習会, 大阪 市 (H24.1.31)
- (11) 桝元慶子, 古市裕子;「ヒートアイランドって何? 夏をすずしく冬をあたたかく、都市でくらす工夫と は・・・」大阪市立阿倍野小学校環境学習会, 大 阪市 (H24.2.1)

職員向け講演会など

- (1) 濱田信夫;「シックハウス症候群と化学物質過敏症」 平成23年度新任校園長研修会,大阪市(H23.5.9)
- (2) 長谷 篤;「環科研における微生物検査について」 大阪市保健師研修,大阪市(H23.7.28)
- (3) 小笠原 準;「食品媒介感染症-変貌する食中毒 -」大阪市中学校教育研究会 保健養護部学習, 大阪市 (H23.8.26)
- (4) 入谷展弘;「ノロウイルス感染症の現状と対策」平成23年度感染予防対策研修会 大阪市立弘済院付属病院,大阪市(H23.11.16)
- (5) 後藤 薫;「食品の放射能汚染(測定の実際)について」平成23年度健康福祉局研修主任委員会検査研究部会研修,大阪市(H23.12.1)

学術講演会など(学会研究発表を除く)

- (1) 濱田信夫;「カビと食品の変質」大阪食品衛生 協会北支部総会,大阪市(H23.5.21)
- (2) 紀 雅美;「10年間における遺伝子組換え作物の 検査と最近の話題」バイオ産業研究会講演会, 大阪市 (H23.5.27)
- (3) 大嶋智子;「繊維製品に含まれるホルムアルデヒドの室内放散および移染についての実態調査」平成23年度第1回家庭用品安全対策主管部局連絡会議,大阪市(H23.6.10)
- (4) 阿部仁一郎;「寄生虫の種類とその生態」第11回 製造環境における異物混入の現状とその対策に 関するシンポジウム,大阪市(H23.6.10)
- (5) 和田崇之;「地方衛生研究所の役割」名古屋市 立大学薬学部 (H23.7.6)
- (6) 新矢将尚;「水質分析を通じて小学生と学ぶ環境 教育への取り組み」JICA集団研修「大都市地域 環境政策・環境マネジメントシステム」コース,大 阪市(H23.7.8)

- (7) 小笠原 準;「食品媒介感染症-変貌する食中毒-」 都島区食品衛生推進大会,大阪市(H23.7.12)
- (8) 奥勇一郎;「環境計測学」大阪市立大学工学部 建築学科(H23.7.21)
- (9) 長谷 篤;「食中毒の最近の話題と給食における 食中毒事例について」守口・門真集団給食研究 会食品衛生講習会,門真市(H23.7.27)
- (10) 藤原康博;「関西圏における河川水質の長期モニタリング情報の解析ー窒素、リンについてー」 瀬戸内海水環境研会議,大分市(H23.8.18)
- (11) 板野泰之;「大阪市における光化学オキシダント研究 と国環研と地環研のC型(II型)共同研究」環境省光 化学オキシダント調査検討会, 東京都(H23.11.2)
- (12) 濱田信夫;「食品のカビと環境のカビ」第38回地 研近畿支部細菌部会研究会,神戸市(H23.11.2)
- (13) 桝元慶子;「実測調査に基づく検討-風の道ビジョンなど」日本建築学会近畿支部第1回シンポジウム「都市環境の視点から持続可能な住まいと地域住環境を考える」,大阪市(H23.11.19)
- (14) 阿部仁一郎;「生食用魚介類等における現状の問題点」第37回日本食品微生物学会学術セミナー,和歌山市(H24.3.2)
- (15) 和田崇之;「VNTR解析の結核分子疫学への応用」京都市感染症診査協議会(結核部会)研究会,京都市(H24.3.15)

大学等講義(附設栄養専門学校での講義は除く)

- (1) 改田 厚, 長谷 篤;「健康へのアプローチ」大阪 市立大生活科学部(全学共通科目) (H23.5.6~ H23.5.20, 2回)
- (2) 阿部仁一郎;「医動物学」大阪市立大医学部 (H23.5.13)
- (3) 引石文夫;「環境衛生学」大阪市立大学医学部 (H23.9.20)
- (4) 和田崇之;「細菌学実習」大阪市立大学医学部 (H23.9.27~H23.10.18, 4回)
- (5) 高倉耕一;「生態系保全特別講義」滋賀県立大 学環境科学研究科 (H23.9.29)
- (6) 船坂邦弘, 桝元慶子, 増田淳二, 北野雅昭, 辻本雄次, 西尾孝之, 西谷隆司;「環境工学」大阪市立大学工学部化学バイオ工学科(H23.10.6~H24.1.26, 14回)
- (7) 入谷展弘;「ウイルス学」大阪市立大医学部 (H23.10.31)
- (8) 船坂邦弘,西谷隆司;「気圏環境工学」大阪市立 大学工学部都市学科(H23.12.6~H24.1.31,6回)